

自助・近助・共助で家族と地域を守る ～目からウロコの防災新常識～



- 日時** 平成30年8月24日（金）19:00～20:30
- 場所** かながわ県民センター2階ホール（横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2）
※来場の際には公共交通機関をご利用ください。
- 主催** 神奈川県災害対策課（045-210-3425）
- 講師** 防災システム研究所 所長 山村 武彦 氏
- 内容** 大規模な災害が発生した場合にその被害を少しでも減らすために重要な「自助」「共助」等について解説します。
- 申込方法** 参加は無料です。申込フォーム(右のQRコードより)や別紙の申込書の郵送・FAX等によりお申込みいただけます。
- その他** 講演終了後、神奈川県災害対策課による、かながわシェイクアウト※説明会を実施します。



県内で大雨警報等が発表された場合は中止となる場合があります。（当日17:00時点で判断。）

警報等発表時の開催可否は <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/cnt/f480078/> からご確認ください。

<講師プロフィール>

山村 武彦（やまむら たけひこ）氏



新潟地震（1964年）でのボランティア活動を契機に、防災アドバイザーを志し、防災システム研究所を設立。50年以上にわたり、世界中で発生する災害（250カ所以上）の現地調査、研究を実施。日本各地での講演（2,500回以上）、報道対応、執筆活動を通じた防災意識啓発に取り組む傍ら、企業や自治体などの防災アドバイザー（顧問）として、BCP（事業継続計画）マニュアル、防災・危機管理マニュアルの策定や改定など、災害に強い企業・街づくりに携わる。

実践的防災・危機管理の第一人者、防災・危機管理アドバイザー。

おもな著書に「南三陸町 屋上の円陣 - 防災対策庁舎からの無言の教訓」（ぎょうせい）「みんなの防災えほん」（監修、PHP 研究所）「近助の精神 - 近くの人が近くの人を助ける防災隣組」（金融財政事情研究会）「あなたと家族の命を守る 目からウロコの防災新常識」（ぎょうせい）などがある。

※ シェイクアウト訓練とは

地震が発生した時には、まず自らの身を自らで守ることが大切です。

シェイクアウト訓練は、事前登録した方が一斉にそれぞれのご家庭・学校・職場等で

①DROP!（まず低く!）②COVER!（頭を守り!）③HOLD ON!（動かない!）

等の安全確保行動を行う防災訓練です。



効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議（ShakeOut 提唱会議）

講演会「目からウロコの防災新常識」参加申込書

団体名	ふりがな 代表者の氏名	電話番号	参加人数
			人

以下のいずれかの方法により、お申込みいただけます。
郵送・FAXの場合は、この参加申込書に必要事項をご記入の上、お送りください。

◇ 郵送 〒231-8588（所在地は省略できます。）
神奈川県災害対策課計画グループ 宛

◇ FAX 045-210-8829

◇ 電話 045-210-3425

◇ 申込フォーム

<https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/dform.do?id=1531268543359>



（申込フォーム QR コード）

※申込みをもって受け付けとしますので、当日、直接会場にお越しく下さい。ただし、応募状況によっては、期限前に申込みを締め切らせていただく場合があります。

◇ 中止について

県内で大雨警報等が発表された場合は中止となる場合があります。（当日17:00時点で判断。）

警報等発表時の開催可否は

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/cnt/f480078/>からご確認ください。